

館報がみじょう

第100号

発行 上条公民館
館長 山本正祐
総括者 金井義接
編集者 山本正祐
印刷所 カナイ美術印刷

本年度を振り返り

上条区長 関 博

区民の皆様には、日頃から区政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

例年に近い開催となりました。町では、夏祭りの新しい形での開催など、開催に向けての考え方の変化をもたらしました。

コロナ禍で世の中の生活様式が変化し、あらゆる場面で我慢を強いられました。

上条神社常例祭においても、常例祭実行委員会を昨年に引き続きお願いし、氏子総代、関係団体の皆様のご理解、ご協力を頂き、大勢の区民の皆様が足を運び頂き盛大に開催することができました。

また、久しぶりに開催しました上条区一般財団法人上条会主催の忘年会は、三年ぶりの開催となり、当時の事を知っている役員は少なく大変苦労しましたが、検討を重ね

令和五年度も残すところ僅かとなりましたが、区民の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。四月の折年祭、稲荷神社の例祭から氏子総代の事業がスタート致しました。

上条水利組合の現状について

水利組合長 滝沢正憲

平素水利組合に対し、格段のご理解、ご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

春の堰上げにつきましては、区民の皆様方のご理解の上、外部委託にて、大変スムーズに行われております。

さて、水利組合は、区の財産である、三堰の維持、管理を委託管理させて頂いております。

近年の社会構造の変化に伴い、水の大切さ、堰の保守をどうするか？など、喫緊の課題も山積しております。水源及び水路の保全等は、現在、国・県・市に於いても多大なるご理解のなか、新堰旭沢崩落改修工事を実施し、完成さ

大堰、山崎堰等、水の大切さを区民の皆様と共有しつつ、水路の改修等、今後も皆様方の付託にお答えしながら、区の財産である堰の恒久なる利用を目指して活動して参りたいと思っております。

最後に、日頃の組合活動のご協力に感謝申し上げます。さらなるご高配をお願い申し上げます。現状報告とさせて頂きます。

令和5年度の育成会

育成会長 室田優子

区民の皆様には日頃より育成会活動へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度の育成会は、新型コロナウイルス感染症の五類引き下げを機に、以前の様な活気を取り戻し、様々な事業を行うことが出来た。

夏休みには文化センターにおいて「スーパースァイエンスマジックショー」を開催しま

この一年を省みて

氏子総代長 鈴木春男

区民の皆様方におかれましては、この一年の様な一年でしたでしょうか。

まず令和六年、元旦には十数年ぶりにあの

ような大きな地震が起き、びっくりした一年の始まりとなりました。

今年辰（竜・龍）年、本来ならばあらゆる災いを避け、豊穰・長寿の幸福を届けてくれる、開運の幸運龍です、と前置きが長くなりましたが本題に入ります。

皆様方には日頃より上条神社の神事に対するご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。四月の折年祭、稲荷神社の例祭から氏子総代の事業がスタート致しました。

皆様が本題に入ります。上条神社の神事に対するご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。四月の折年祭、稲荷神社の例祭から氏子総代の事業がスタート致しました。



吉沢組の座王神社の例祭、湯河原一組の瘡守稲荷の例祭とコロナ前と同じく式典が執り行われました。

六月の大祓祭（上半期の区民の厄払い）も各地から十二名の氏子総代様が上条神社に集まり神事を行いました。そして九月の上条区の最大の祭り（常例祭）も昨年同様盛大に開催されました。

二十三日早朝の準備時は大雨で先行き大変な常例祭になるかと思われましたが朝のみで雨も上がり絶好の祭り日和となり、宮前、社務所の幟建て、門燈籠建てと予定より早く準備が完了しました。センター内では睦会のおでん作りが

真つ最中で食欲をそそる匂いが充満してました。

宵宮では昨年から始まったすみれ会、育成会、消防の睦会の出店と定番の睦会のおでん売り、露天商の出店と賑やかな神社境内となり、小さなお子様連れ、親御さん、おじいちゃん、おばあちゃんたちと大賑わいでした。

また、昼宮では何年振りかの社務所から神社まで浦安の舞子さん達とのお練りも出来、神社内で神事、浦安の舞、奉納も執り行う事ができました。七月より浦安の舞練習が始まり、それはそれは見聞違える程、上手に出来素晴らしかったです。

八月よりのすみれ会の皆様の燈籠作り、睦会の皆様の花燈籠作り、字書き等たくさん

いただいたき、関先生と川谷先生の熱心なご指導の下、何度も練習を重ね、本番では大変立派な舞を披露していただきました。神楽引きにも大勢の子供たちが参加し、地域の一員としてお祭りを盛り上げてくれました。

十二月の教育懇談会は、県警のスクールサポーターの山田恵津子様をお招きし、講演会という形で開催しました。情報社会の中で、ネットを通じた様々な



なトラブルに巻き込まれないためのスキルや、薬物乱用防止の観点から講演いただきました。参加者からは、「SNS上で、誹謗中傷を受けた場合にどの程度法的に訴えることができるのか」という質問や「自分の子供は大丈夫だと思っていたが、改めてしっかり子供を見守っていきたい」といった感想を發表していただきました。

「少子化」という言葉は地域の活動をも縮小させてしまいがちですが、改めてこの上条の風土という財産と、地域の皆さんが繋いできた伝統を子どもたちに引き継いでゆく事が育成会の役目であると考えます。未来を担う子供たちが健やかに成長できるよう、今後も地域の皆様と共に見守ってまいりたいと思っております。



の方に御手伝いを頂きまし

また、十一月に開催された新嘗祭も無事終了、十二月の大祓祭は十七名の氏子総代様に出席して頂きました。越年祭、元旦祭はこちらは記憶にない雨の中の神事となりましたが大勢の区民の皆様に参加して頂きありがとうございました。

この一年区民の皆様、関係各位の方々のご協力を沢山頂き、氏子総代の大役を果たせた事を感謝申し上げます、ほんとうに有難うございました。

また、十一月に開催された新嘗祭も無事終了、十二月の大祓祭は十七名の氏子総代様に出席して頂きました。越年祭、元旦祭はこちらは記憶にない雨の中の神事となりましたが大勢の区民の皆様に参加して頂きありがとうございました。

この一年区民の皆様、関係各位の方々のご協力を沢山頂き、氏子総代の大役を果たせた事を感謝申し上げます、ほんとうに有難うございました。

また、十一月に開催された新嘗祭も無事終了、十二月の大祓祭は十七名の氏子総代様に出席して頂きました。越年祭、元旦祭はこちらは記憶にない雨の中の神事となりましたが大勢の区民の皆様に参加して頂きありがとうございました。

この一年区民の皆様、関係各位の方々のご協力を沢山頂き、氏子総代の大役を果たせた事を感謝申し上げます、ほんとうに有難うございました。

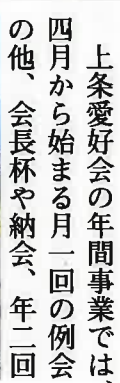
また、十一月に開催された新嘗祭も無事終了、十二月の大祓祭は十七名の氏子総代様に出席して頂きました。越年祭、元旦祭はこちらは記憶にない雨の中の神事となりましたが大勢の区民の皆様に参加して頂きありがとうございました。

この一年区民の皆様、関係各位の方々のご協力を沢山頂き、氏子総代の大役を果たせた事を感謝申し上げます、ほんとうに有難うございました。



区に関わる行事としましては六月の防災訓練から始まり、九月の防災訓練と上條神社常例祭、十月のセンター大掃除、一月に湯河原のどんど焼ぎに参加してきました。常例祭に関しましては大変好評だったと聞いております。去年と今年の違いを生かして来年以降に

また 冬から春先にかけては火事の多い時期になります。何もないに越したことはないのですが、有事の際には迅速に対応出来る様に努めて参りたいと思いますので宜しくお願い致します。



今年も例年通りの大会予定を組んでおりますが、健康第一と考え、楽しいマレット愛好会にしたいと頑張っております。

最後になりますが、関係者各位のご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます

協力：これについては
灯籠作りを主に花灯籠
灯籠の字書き等は例年
受け持ちになっている
次第です。

二、神社境内にて販売等の
おでん作り。

三、区内の空缶等ゴミ収集
などの清掃を春と秋二

また、年に一回会員の親睦として研修旅行で英気を養っております。本年は高崎市の寿物産へ研修視察旅行を実施しております。此の寿物産とは年二回程、物品幹旋をして会員に利用して戴いておる所です。秋には一泊での忘年会も実施して親睦を計つて参りました。



一年間にわたり、大変お世話になりました。無事に、組長会長兼社会委員の任期を満了することができましたことは、それぞれの組長さんの協力があればこそと思っております。心より御礼申し上げます。

在任中は未熟な点や、至らぬ点が多々あったであろ
うかとは思いますが、皆様
からの温かなご協力に支え

館報「かみじょう」第百号
を無事発行する事ができまし
た。

今回の発行にあたり原稿をお寄せくださいました皆様には、年末年始というお忙しい時期にもかかわらず、ご尽力いただきましたことに誠に感謝いたします。

また、区民の皆様におかれましては、おたつしや会や、芸能祭へのご参加誠にありがとうございました。